

- 常務理事あいさつ
- 嘱託医の先生が代わりました
- 海の星保育園通信
- 養護老人ホーム聖母園 給食室
- 養護老人ホーム聖母園
  - ・春風そよぐ 春うらら
  - ・養護老人ホームの一日の生活の流れをご紹介します!
- デイサービスだより
  - ・旅路の荘
  - ・いぶきの家
- 介護保険制度改定
- 特別養護老人ホーム聖母園
  - ・寝かせきりゼロ作戦
  - ・口腔ケア講習会
  - ・聖母園ショートステイ
- 聖母園グループホーム
  - ・温かい交流を通して
- 明日への福祉
- 聖母園俳句会
  - ・橋本幸子 選
- あったかカフェ「いぶき」



花層の雨乾きゆく軽さかな  
 稲畑汀子

(聖母園中庭)

常務理事 あいさつ

# 今を大切に



社会福祉法人希望の丘  
常務理事 萩原アサノ



今年も4月の清々しい季節を迎えることが出来ました。私たち一人ひとりが夢や希望、新たな決意に胸躍らせながら新たな一歩を踏み出す季節でもありません。当法人施設の周りは、色とりどりの花が咲き乱れる最高の季節です。中でも桜の花は、見る人の心を洗い、全てを包み込むような優しさは、他の美しい花と一緒に見る人の心を開放し、この素晴らしい時間と環境を与えてくれます。こんなすばらしい季節を与えて下さった神様に心から感謝するときでもあります。

ところで、施設運営、職員処遇に目を向けるとき、平成27年度介護保険制度改正、介護報酬

改定に伴い、老人福祉関係に於いては厳しい変革を要求されています。このような社会福祉の主たる担い手である法人の歩みは前途多難に見えますが、暖かく常に支援を頂いているこの地域との一体化を深め、地域の皆さまに増々信頼される法人として、私たちはこれからも期待されるサービス、心に届く思いを、行動に移せる福祉の拠点として努力を続けて行きたいと思えます。

今日ほど、大切なものが何なのか考えさせられる時はありません。福祉業界では「優しい人の生活」、「思いを支える介護」、「寄り添う介護」、「科学的介護」など、枕詞のように言葉があふ

れています。その言葉が実際に実現して行く為には、確実に必要な支援が必要な人のもとへ届く社会の実現です。そして、格差社会の拡大が抑制され、共にその人らしく生活が成り立つ環境を保持し、支援が出来ることに努力して行かねばと改めて思えます。予防が不可欠であることが判っていても、常に援助が必要な人、(乳幼児、障害児者、病人)が増え続けています。このような状況の中、健康で自立している人がボランティアで支える地域作りを推し進めようとする働きは非常に心強いことでもあります。あまりにも性急な制度、政策の転換に、疑問を感じ、戸惑っているのは私だけでしょうか。

人によって幸せを感じ取る量りに多少の相違はあると思いますが、近隣の人が温かい絆で結ばれる小さな喜びが、安心した生活へと繋がりに、心身ともに健康やかな暮らしへと変化して行くのではないのでしょうか。保育園の卒園式で、卒園して行く園児

たちが「ね」と言う歌を元気に歌っていました。「うまくいえそうにないけど……いろんな偶然が重なってここにこうしてあなたと一緒にいられることがとってもうれしい……ね！おじいちゃんになっても、ね！おばあちゃんになっても、ずっとずっと……」と、そう、あつたかくつきあって行けたらいいね、ほんとうだね。と、つい抱きしめてあげたいような、すてきな歌声に感動さえ覚えたのです。子どもたちの純粋さをそのまま伸ばせたら……、しかしそれを壊していくのはいつも大人たちであり、地域社会の環境でもあります。子どもが夢と希望にあふれ、高齢者や障害者が住みやすい町、医療、介護、予防、住い、生活支援が包括的に確保される街づくり、相手を思いやればこそ生まれる「与える喜び」に満ちた法人の今後の歩みを、私たちが希望し、その実現のために地域と共に未来へと向かって進みたいと思えます。

よろしく、  
お願いします。

# 嘱託医の先生が 代わりました。

平成27年1月より、大刀洗診療所の所長であり特別養護老人ホームと養護老人ホームの嘱託医をして下さる先生が代わられました。笑顔が素敵で優しい橋本先生です。



橋本朋也 先生

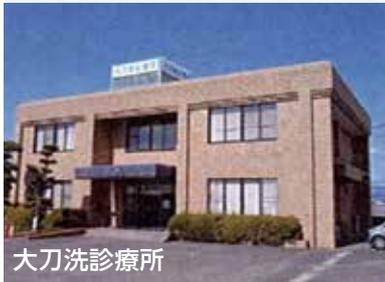
### 専門分野

循環器内科

### 略 歴

- 平成17年 鳥取大学医学部卒業
- 平成17年 独立行政法人国立病院機構長崎医療センター
- 平成19年 対馬いづはら病院
- 平成21年 佐世保共済病院
- 平成22年 嶋田病院

平成27年1月より、大刀洗診療所の所長になり、施設の嘱託医となりました。特養には毎週水曜日と金曜日・養護には第三水曜日に園に来て、皆様の診療を行っております。皆様がより健康に過ごせるお手伝いをしていければ幸いです。



大刀洗診療所

# 養護老人ホーム聖母園 給食室

「安心安全で  
美味しい食事」

こんにちは、養護老人ホーム聖母園の給食室を紹介させていただきます。

現在、栄養士1名 調理師5名で入居者、デイサービスを利用される皆様への食事の提供を行っております。地域の方々からご好意で頂くお野菜



皆様からのご意見、ご要望をお待ちしております。  
気軽にお声掛け下さい!



菜などをふんだんに活用し、安心安全で美味しい食事作り日々励んでおります。また、春夏秋冬にちなんだ季節の行事食や非常災害時に備えた、炊き出し訓練にも力を入れているところです。

最近では、咀嚼や嚥下に困難さを感じている利用者様が增えつつあるため、嚥下食作りに取り組み始めました。これからも皆様の個々の状態に合わせた食事が提供出来るよう努めていきたいと思っております。

(中願寺)



# うみのほしっくうしん

題字:原野優之輔くん(5歳)



## ご入園おめでとうございます



平成27年4月3日(金) 入園式が行われ、新たなお友だちをお迎えして新しい生活がスタートしました!

今年は、「感謝の心を忘れない」を目標に職員一同頑張っていますので、よろしくお願ひ致します。



11名の新入園児をお迎えしました!



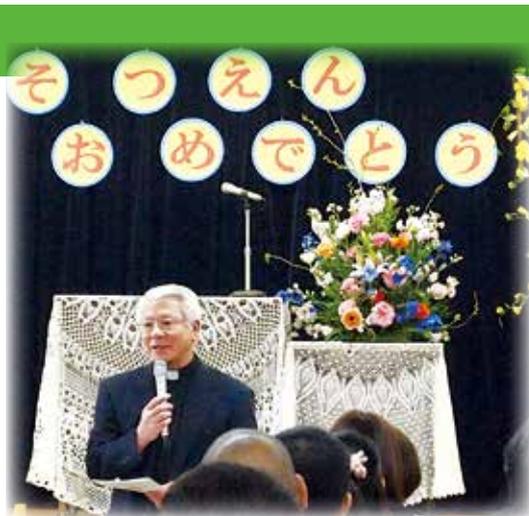
おめでとう  
うらやま  
おめでとう



# 第19回卒園式

保育園では、3月28日に卒園式が行われ、11名の子ども達が、この海の星保育園を巣立っていきました。卒園式では、厳かな雰囲気の中、卒園証書を頂き、一人ひとりが、希望を胸に小学校へと進んでいきました。

小学校でも一人ひとりが保育園で学んだことを忘れずに頑張ってください。



子ども達より感謝の気持ちを込めて……お父さん、お母さんありがとう。



# ご進級 おめでとう ごぞいませ

3月31日に進級式がありました。ひとつずつお兄さんお姉さんになった海の星保育園のお友達、新しい名札をつけてもらい、嬉しそうに先生やお友達に見せていました。これから新しい環境の中で、様々なことにチャレンジして行って欲しいです。

年長組になっても  
がんばるぞお~!!





春風そよぐ  
 養護老人 聖母園  
 ホーム  
 春うらら



3月14日(土) うきは市吉井町の屋部地藏公園で梅の花見と筑後吉井おひなさまめぐりに出掛けました。皆様、色とりどりの梅の花を見て春の訪れを感じるとともに、おひなさま巡りに「綺麗かね〜。」と気持ちを取りフレッシュされておられました。

右の写真は、3月3日のおひなさまの日に聖母園の昼食バイキングのお稲荷さんです。お内裏様とおひな様をイメージしています！



2月20日(金)に清掃活動を行いました。30分程でこんなに集めることが出来ました。聖母園に帰って来てゴミの分別しましたが、一番多かったのはタバコの吸い殻でした。皆さま日射しが強い中お疲れ様でした。

この清掃活動、皆さまで名前を決めることとなり意見を出し投票した結果、「町をきれいにし隊」と決まりました。(久保田)



# 養護老人ホームの一日の生活の流れをご紹介します!

養護老人ホームでは、毎日楽しく、潤いのある充実した生活を送って頂くためにさまざまな活動(音楽、体操教室、歌の会)へ自由に参加出来る環境になっています。

食事は3食バイキング方式で自由に選べます。栄養を考えた献立となっており、各自の生活スタイルに合わせて食べていただくことができます。

私が案内



支援員リーダー  
原田 洋



朝昼夕の食事はバイキング方式で自由に!



ボランティアのモニカ会の皆さまと園外散歩

27年度目標  
1つ  
チャレンジ!

就寝

起床

朝食

夕食

活動

それぞれの趣味で活動されてますね。

体操  
レクリエーション  
入浴など

- ・ラジオ体操
- ・リハビリ体操
- ・タオル体操

昼食



折り紙で作品作り



ボール落としレクリエーション



手芸好きな方は縫い物を作成中



居室のベランダでサボテンを育てている利用者もおられます。



海の星保育園の園児さんと交流♪

# 旅路の荘

暖かい日差しに誘われて、旅路の荘ご利用の皆様も、屋外での活動を楽しめるようになってきました。背筋を伸ばし、上肢・下肢を適度に動かして、笑顔で体操です。ただ身体を動かすだけでなく、笑顔でおこなうと効力も倍増す



るといふ研究結果もあるそうです。

盛り上がってきたら春の歌を唄います。声を出し、手拍子をとれば、気分も高揚し、なおかつ喉や口周辺の筋肉も鍛える口腔体操になります。専門的な動作を交えた口腔体操も実施し、高齢者の方に多い、誤嚥性肺炎などの嚥下障害を予防する運動もおこなっています。

屋外での活動を楽しみにされている方も多く、その楽しみの中に専門的な内容を取り入れて、利用者の方ひとりひとりの健康維持・筋力維持に努めています。



ます。

こちらには、海の星保育園児との写真を掲載させていただきました。利用者の皆様が、輝くような笑顔を見せてくださる瞬間でもあります。保育園が隣接しているため、日常的に交流を持つことができるのです。

その年その年で変化はありますが、おおよそ……0歳から100歳までの方が同じ敷地内で生活している施設として、胸を張って写真を紹介させていただきます。(高原)



# いぶきの家

「やっと暖かくなってきたね」と声があがるようになり、春を感じる季節になりました。

いぶきの家では、12月より、「買い物に行きたいけど、自転車に乗らなくなった。」「買い物場所まで遠いから交通手段がなく行けない」等の声を聞くようになり、利用後の一時間を利用して皆様の生活支援として買い物をお手伝いさせて頂いています。

買い物支援を始めてから、利用者様から「買い物に行くのは数年ぶりよ」と声を弾ませている方もいらっしやいました。皆様、思い思いに買い物され必要



ここには何でんあるねえ!



な物を楽しみながら揃えられています。

今では数カ月が経ち、徐々に購入される物に変化が出てきています。最初は、自分のお菓子を買って帰られる方が多かったのですが、利用後の買い物支援が定着し始めて、買い物メモを作って利用される方や数日分の食材を購入される方が多くなっています。買い物をしなお話を伺いますと、「一人に買ってきて貰うことも多いけれど、やっぱり自分の目で見て選んで買ったものもいいね」という声を多く聞いています。今後も皆様のお役に立てるよう努力していきます。(中島)

# 介護保険制度改定



介護保険制度の創設から15年目を迎え、介護保険制度も皆さんに理解していただけるようになってきたかと思えます。

しかしながら、この介護保険は「おおむね5年ごとに制度の見直し」が行われる制度となっています。今まで介護保険サービスを利用していた人が利用できなくなるという訳ではありませんが、2015年↓第1次ベビーブーム世代の人たちが75歳以上の後期高齢者になる時期が、統計上ですが要介護状態に陥るリスクが高いと言われていきます。

今回の制度改定は、10年後・20年後の介護保険制度の維持を考慮しており4つの主なポイントがあります。(右下) 中でも、予防給付で行われていた訪問介護とデイサービスについては市町村が行う「新しい総合事業」へと移行

① 一定以上の所得の利用者の自己負担は2割に!

② 予防給付の訪問介護・通所介護「新しい総合事業」に!

③ 小規模な通所介護は地域密着型サービスへ!

④ 特別養護老人ホームの入所要件が要介護3からに!

(例外的な要件で要介護1以上入所可!)

されていきます。(2年間の移行期間があります) 比較的に介護の必要性が少ない人は地域の中でボランティアや近所の方達・地域の活動といった「互助」の必要性を求められています。

地域コミュニティの重要性が見直されてきている中で私たち職員も地域の中で皆さんと共に、住みよい町づくりの一環を担っていきたくと考えています。(江上文幸)



# 特別養護老人ホーム 聖母園

## 寝かせきりゼロ作戦

2月14日



バレンタイン

今年度の特別養護老人ホームは、「寝かせきりゼロ作戦」を目標に利用者様・職員、皆で頑張っています。毎日のラジオ体操の呼びかけを行い、元気に体を動かす事で、利用者様と一緒に職員も病気になる体づくりを目指していきたいと思えます。日々の生活においても、出来ることをして頂き、食事や入浴など普段の生活の中で「自分で出来る」という利用者様の自信を持った生活に繋がっていきたくです。そして、職員も関わっていく中で利用者様の新たな発見ができる目を養っていきます。

(中村)

雑祭り

3月3日



形を整えるコツはキャベツの大きさを  
選ぶこと!!

ロールキャベツ作り

3月14日



華道クラブ

3月10日

101歳を迎えた方も  
元気に活動しています!



バスハイク(平塚川添遺跡)



良か天気!!  
桜も綺麗!!  
やっぱり外はいいね♪

3月26日



これは、  
美味しかろう!!

ぼた餅作り



3月23日

# 口腔ケア講習会

光・星ユニット開催!! ユニツト独自の目標として「口から元気に寝たきり予防」を掲げて職員一人一人が口腔ケアについて学びました。学んだ事を活かす為、利用者様とご家族様へポスターを掲示する事で呼びかけを行い、口腔ケア講習会を開催しました。

講習会には、ポスターの効果もあってか、ご家族様も参加して頂き、実際に皆さんで正しい歯磨きについて学びました。

また、『あいうべ体操』や『口を使用したレクリエーション』を実施しました。

- ※口腔ケアを行う事での効果
- ・唾液の分泌を促す
- ・表情が豊かになる
- ・ストレス解消 等



ポスターを作り、ご案内をしました。



磨くときは小刻みに動かして!!

今回、ご都合により、参加できなかったご家族様からもポスターを見て「他の分野でもこういう機会があったらいいですね」と講習会への興味を持っていらっしゃるご家族様もおられました。ご希望の講習会内容があれば、職員までご相談ください。

特養目標である、「寝かせきりゼロ作戦」を達成する為に口から元気になれるように利用者様、職員が共に力を合わせて美味しい食事が食べられるよう、元気に会話ができるよう、毎日の口腔ケアに努めていきます。

(西口)

# 聖母園 ショートステイ

今回はショートステイで利用者様の楽しみとされている行事について紹介したいと思えます。

聖母園ショートステイでは、ショートステイ独自の行事に加え、特養に併設されているという事から特養の行事にも一緒に参加しています。季節に合った行事に参加する事で季節感を感じながら楽しみを取り入れることが出来ています。

2月には、特養で行われた節分行事に参加しました。鬼に扮した職員に向かって我先にと鬼を退治する為、豆に見立てた紙



2月3日 特養節分行事参加 福の神から福をたくさん貰いました!!



一面に咲く綺麗な菜の花畑を見つけました!!

ボールを一生懸命投げてくださいました。福の神にも福を分けてもらい、利用者様は満面の笑みを浮かべていました。

利用者様にとって行事に参加する事が楽しみとなるよう、今後もたくさんの方の行事に参加して頂きたいと思えます。どうぞ聖母園ショートステイにお越しになり、楽しい行事に参加して頂けますか?皆様に楽しい思い出をたくさん作りましょう。

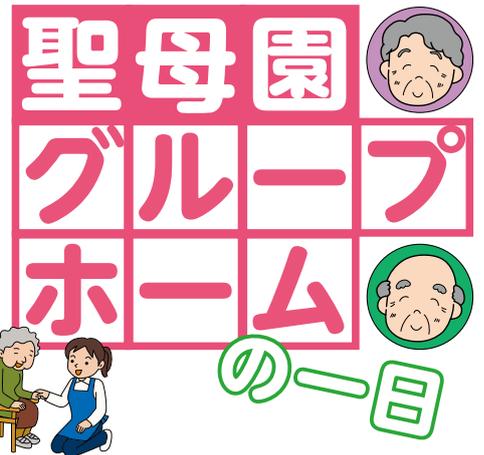
(内田)



3月6日、太宰府市の奥様ユニット「スリービーンズ」の皆様をお招きし、いぶきの家にて素敵な歌声とピアノを披露して

「スリービーンズコンサート」

温かい交流を通して



頂きました。

地域の方も含め、沢山の方に来て頂きました。歌に合わせた素敵な衣装に感動され、最後まで真剣な眼差しで聞いておられました。

「夢のような時間だった」  
 「溢れる涙が止まらない」  
 「心に響いた」  
 「もう一度、聞きたい」  
 と、美しい歌声は一人ひとりの



笑顔のクッキー

ご利用の方の意外な才能も開花した時間でした。

「笑顔になりますように」  
 「早く復興しますように」  
 と、幸せを祈り、真心を込めながら、手作りしました。

震災から4度目の春を迎え、筑前高田の仮設住宅の皆様との交流も3年半となりました。今回は、バターを使わない健康クッキーに挑戦しました。

「東北へ笑顔を」

心が届き、感動と感謝のひと時でした。  
 主催して戴いた御家族様に心より感謝申し上げます。



「じゃが芋植えに挑戦」

2月の暖かい日に、海の星保育園の年中さん達とじゃが芋植えを行いました。畑仕事の得意な利用者の方にも色々とお教え頂きました。利用者様と園児さんとの収穫が今から楽しみです。

物質的にも恵まれています。が、人と人とのつながりが薄れている現代だからこそ、グループホームでは、様々な交流を通して、お互いに心通える温かい関係を築いていきたいと思えます。

(原)

明日への福祉

我が家の人気者

特別養護老人ホーム介護福祉士

平山 直輝

長男・直太郎 (なおたろう・4歳)

私の長男をご紹介します。名前は直太郎といいます。平成22年12月8日生まれ、4歳の男の子です。誕生したころより病気がちでしたが、今は良く食べてお姉ちゃんよりも食欲旺盛な子に成長してくれました。最近ではサッカーに興味



海の星保育園 保育士

多良 絵美

長女・星凜 (あかり・2歳)

があり、私達と休日には公園や広場を駆け回り、サッカーを行っています。今後もすすくと丈夫に元気に育ってくれることを願っています。

養護老人ホーム聖母園 支援員

原田 洋

長男・大我 (たいが・7歳)

次男・琉我 (りゅうが・4歳)

長女・心美 (ここみ・0歳)

本日はうちの娘である「心美(ここみ)」を紹介します。

聖母園に就職し今年で10年目を迎えさせていただきますがその間に、私も2人の子どもに恵まれ、昨年9月25日に3人目待望の娘(女の子)が誕生しました。最近では寝返りやハイハイを覚え部屋の中をぐるぐると回り徘徊しています。悪い事をしていてもニコッと笑うため許してあげたくなりま



3月4日に2歳になった娘は、よく食べよく動き元気に育って来ています。

兄(6歳)に喧嘩で勝つようなおてんばで少々心配なところもありますが、これから女の子らしさも出てくるかな?と期待しています。

一番上の子も今年で小学2年生になる為、おにーちゃん2人で遊んでくれたり面倒を見てくれていて、ほほえましい光景で毎日癒されています。「心美」の名の通り心の美しい人に育ってほしいと願っています。

ます。

おしゃべりが上手になってきて家族で会話をするのが毎日の楽しみです。

これからも元気に、そして心の優しい女の子に成長してくれることを願い、自分も頑張っていかなければ!と思っています。



聖母園俳句会



橋本幸子

選

選者近詠

犬ふぐり

四旬節司教迎へし黙想会
葬送のミサ告ぐ鐘の冴返る
人悼む人智の及ばざる寒さ
祈りの歩止めて耶蘇路の犬ふぐり
神宿る小さきものにも犬ふぐり
芽吹きたる牡丹に肥料たつぷりと
何よりもその名大事に菊根分け



(平成二十七年一月聖母園俳句会)

【特選】

御降にミサへと急ぐ人らかな
大寒といふも薄着の子ら元氣
新年のミサ敵かに晴れやかに
初氷パリッと踏みゆくミサの徑
日だまりの香り集めて黄水仙
獅子舞にかまれて今年佳き年に
餅搗や仕上げの杵は施設長

萩原アサエ
鳥羽 清治
萩原 逸子
片山 スワ
福田 博志
齊藤賀壽子
池田 精蔵

里山はうす化粧して小正月
去年より佳き年であれ初日の出
年頭に神の祝福祈るのみ
冬の空夕日輝き雲赤く
聖母園七種粥をいただきし
わらべ唄聞こへるやうな雪景色
白障子切り張りすんで日当りぬ
ひつじ年我れ開運の年男

石橋 昭二
齊藤賀壽子
田中 葉子
池田 精蔵

【本選】

元日のメジロの声に餌を挿して
元日のキリリと帯締め白寿かな
雪の庭ながめ雑煮のなつかしく
直筆の賀状あらため読み返す
登園後発熱インフルエンザの子
インフルエンザ早目早目の予防策
初御空教会の鐘鳴りわたる
それぞれの療養食の雑煮かな
流感に罹り延期の初句会
獅子舞は介護のスタッフ皆歓呼
初旅や古里心弾ませて
季節早や旬の香りのふきのたう
さらさらと腫かがやく成人式
「次はここ」容赦なきかなインフルエンザ
縁起よく伸びたる餅の美味さかな
大吉に重ねて願ふ初みくじ
又一つ年を重ねて新年会
初雪を集めて作るミニだるま

萩原アサエ
鳥羽 清治
萩原 逸子
片山 スワ
福田 博志
齊藤賀壽子
池田 精蔵

(二月聖母園俳句会)

【特選】

園庭の遊べる子等に日脚伸び
赤鬼は園長先生豆を撒く
おつかいも何かうきうき春の昼
絵踏の世偲び記念のミサにゆく
詰じる句を忘れぬし春隣
春雨の音心地よきぬむりかな

萩原 逸子
片山 スワ
萩原アサエ
萩原美代子
池田 精蔵
萩原アサエ

【本選】

梅の香のあふれんばかり天満宮
磯の香のほのと車窓に春の旅
ウォーキング寒月あかり頼りつつ
立春の人の装ひ身軽かな
裏庭の早や呆けたるふきのたう
糴田の霜晴の朝美しく
一年の健康願ひ豆を撒く
動かざる視線の先のメジロかな
付き添ひの会話となりし猫柳
冴返る看取り介護の日を重ね

米替 直樹
片山 スワ
米替 直樹
萩原アサエ
萩原 逸子
齊藤賀壽子
米替 直樹
萩原美代子

梅の花ちらほら咲いて香の甘く  
空青く夕日に輝やく冬の雲  
そよと来る風まで楽し春を待つ  
外出の予定気になる春の風邪  
「開いちゃった」横写の春花に苦笑ひ

森山ツヤコ  
田中 葉子  
池田 精蔵  
萩原美代子  
前原 健輔

沈丁花香に寄せられて文を書く  
早々と袖通しみる花衣  
春の風手ぐしで直す髪乱れ  
親子してガーデニングの春遊び  
惜春の雲追ひかけて風騒ぐ  
気まぐれに衣服を飛ばす春の風  
人住まぬ家に咲き継ぐ黄水仙  
車椅子弾ある散歩揚ひばり  
春めくや散歩コースを伸ばしゆく  
春めくといふ挨拶に始まりぬ  
夜もふけて春雨の音もの思ふ  
四句節祈りふかめて過ぎす日々  
春蘭の手を尽くしたる咲きやうに  
ふるさとの便りなつかし山笑ふ  
黄水仙道行く人が足を止め  
春が来て自然がゆっくり目覚めたる  
春風のさそひ舞ひ散る桜かな  
余寒ふと十字架のもと佇みて  
古里に着くや初音に迎へられ  
春風や鬚そよぎ気もそぞろ  
春めくや一枚脱いで庭いじり  
ミサ告ぐる鐘の音渡る村の春  
土筆摘む弾める声の遠くより  
ものの芽を見つめる心育ちをり  
震災忌心をはせて祈るのみ  
雀の子飛ぶもとまるも出おくれ  
ひそやかな沈丁門に香のとどく

石橋 昭二  
福田 博志  
鬼塚 武  
池田 精蔵  
石橋 昭二  
前原 健輔  
萩原 逸子  
片山 スワ  
萩原 逸子  
萩原美代子  
今藤 敦子  
齊藤賀壽子  
萩原アサエ  
萩原 逸子  
鬼塚 武  
田中 葉子  
黒岩トシ子  
萩原アサエ  
片山 スワ  
池田 精蔵  
片山 スワ  
萩原美代子  
萩原アサエ  
萩原美代子  
齊藤賀壽子  
福田 博志

初釜のおうす頂く感謝かな  
あたたかき言葉をかけて介護かな  
ボケたふり一緒にいようね寒雀  
侘助のみつを求めてめじろくる  
囀や古里の景深くして

齊藤賀壽子  
前原 健輔  
森山ツヤコ  
今藤 敦子  
片山 スワ  
鬼塚 武  
池田 精蔵  
石橋 昭二  
片山 スワ  
福田 博志  
萩原 逸子

我が家にも梅の前線訪れて  
水温む川面に遊ぶ群れのあり  
木々の芽の動きかすかに色変へて  
三輪車漕ぐ児たくまし建国記念の日  
信仰の道のり語る絵踏かな  
麦踏の人見ながらの通勤路  
とりどりの景添へらるる春の句座  
下萌や庭のあちこちふくらみ来  
絵踏なき世に生まれたる仕合せを

萩原アサエ

梅の花香りの高く人を呼ぶ

池田 精蔵

春めくといふ挨拶に始まりぬ

萩原美代子

我が家にも梅の前線訪れて

池田 精蔵

夜もふけて春雨の音もの思ふ

今藤 敦子

水温む川面に遊ぶ群れのあり

石橋 昭二

四句節祈りふかめて過ぎす日々

齊藤賀壽子

木々の芽の動きかすかに色変へて

片山 スワ

春蘭の手を尽くしたる咲きやうに

萩原アサエ

三輪車漕ぐ児たくまし建国記念の日

福田 博志

ふるさとの便りなつかし山笑ふ

萩原 逸子

信仰の道のり語る絵踏かな

萩原 逸子

黄水仙道行く人が足を止め

鬼塚 武

麦踏の人見ながらの通勤路

福田 博志

春が来て自然がゆっくり目覚めたる

田中 葉子

とりどりの景添へらるる春の句座

萩原アサエ

春風のさそひ舞ひ散る桜かな

黒岩トシ子

下萌や庭のあちこちふくらみ来

萩原アサエ

余寒ふと十字架のもと佇みて

萩原アサエ

絵踏なき世に生まれたる仕合せを

萩原アサエ

古里に着くや初音に迎へられ

片山 スワ

聖堂に祈り深めて四句節

萩原アサエ

春風や鬚そよぎ気もそぞろ

池田 精蔵

畑打の人あり空に飛行雲

萩原 逸子

春めくや一枚脱いで庭いじり

片山 スワ

二世帯の糠漬ゆづり春の膳

池田 精蔵

ミサ告ぐる鐘の音渡る村の春

萩原アサエ

散歩道心をゆらす春の風

前原 健輔

土筆摘む弾める声の遠くより

萩原美代子

先生とははむれ園児野に遊ぶ

片山 スワ

ものもの芽を見つめる心育ちをり

萩原美代子

春炬燵父の居場所となつてをり

萩原美代子

震災忌心をはせて祈るのみ

齊藤賀壽子

善意のご寄附・ご厚意、  
心より感謝致します。  
(平成27年1月1日〜27年3月31日)

「ボランティア・交流会」

- ・モニカ会様
- ・ゆりの会様
- ・平田孝康様(絵画クラブ)
- ・橋本幸子様(俳句会)
- ・大塚京子様(歌の会代表)

「御寄贈・ご招待」

- ・武田 文夫様
- ・中村 順治様
- ・橋本 幸子様
- ・井手ひろし様
- ・平田 康雄様
- ・鹿毛 明様
- ・重富 忠能様
- ・松岡 吉寛様
- ・久次 等様
- ・江上 嘉幸様
- ・白石 彪様
- ・堀田 久治様
- ・白石 壽夫様
- ・内田真理子様

「御寄付」

- ・秋吉 清太様
- ・山田 照子様
- ・倉員 福松様
- ・馬渡恵美子様
- ・中原鮮魚店様
- ・仲野佐和子様
- ・青木 秀夫様
- ・今林 宏様
- ・鐘江 宗清様





平成27年3月11日（水）聖母園あったかカフェいぶきが、オープンしました。

「一人暮らしで誰かとおしゃべりしたい」、「高齢の御家族と一緒に掛けるところが欲しい」、「同じ介護者同士ゆっくり話をしたい」など……

地域のお子様からお年寄り、御家族の方が楽しく気軽に引き来でき集える場所をめざしています。

カフェ内はフリードリンクになっておりますので自由に、お飲み物を飲んでいただき脳下



【家族介護者教室の様子】  
只今勉強中!!



しや体力低下防止の運動、又は、初めて顔を合わせる方との団欒も楽しいのではないのでしょうか。

第2回目のカフェにて家族介護者教室を開催いたしました。「認知症を正しく理解し地域で支えよう」をテーマに皆さんと勉強をしました。

カフェ内には、職員もおります。悩み事、ご相談も承っております。お気軽に声をかけて下さい。（黒岩）

営業日時(月3回)  
第2回/第4回/第3回  
13:00~16:00  
※お気軽にお越しください。

### 行事予定

4月 八重桜の花見  
藤の花見

5月 ポピーの花見  
竹の子掘り

6月 ホタル祭り  
聖母賛美式



※当機関誌「扉」に掲載している記事、写真は、本人またはご家族の了承を得ております。

※皆様の御意見・御感想をお待ちしております。ご感想をお寄せ下さい。※当法人は、規定に基づき情報開示を行っております。

### 連絡先

〒8301223 福岡県三井郡大刀洗町 491番地  
TEL 0942(77)0085  
FAX 0942(77)2083  
ホームページ  
http://www.2s.biglobe.ne.jp/~seiboe/ /  
電子メールアドレス  
kiboonooka@kyi.biglobe.ne.jp

### 編集後記

新年度が始まったが、入園式では桜の花と一緒にポーズをとることができず、満開の桜は春の嵐に打たれ瞬く間に散ってしまった。「夜来風雨の声、花落つること知る多少」孟浩然の「春暁」を思い出したりする季節。それにしても今の日本、何とも言えない息苦しさ、閉塞感、そして若者に限らずあまりにも刹那的、短絡的な行動、考えが支配しているというのは言い過ぎだろうか？

『何ともなやのう 何ともなやのう』うき世は風波の一葉よ くすむ人は見られぬ 夢の夢の夢の世を うつつ顔して『「閑吟集」の世界と重ねてみたりする。『一期は夢よ ただ狂へ』。刹那的な生き方、無常観が漂う平安末期、この時代に「不自由」と言うことばが出てきたという。有無を言わせぬ権力側の支配圧力を「不自由」と感じ、それをはねのけたい、立ち上がりた階層が「自由」を求めてうごめいた。明日の見えない今の日本は「不自由」ということばを忘れた頹廃と閉塞感に満ちているのか。改めて「不自由」を体感せねばならないのかも知れない。（鳥羽）